新潟 11R TMイチ推し 4マルカシェンク 本来のデキを取り戻した 古豪が復活

11R

	1600	1000	800	600	200	3F	脚	いろ
1キャプテンベガ 31東CW良 助 手	55.8	40.2	13.1	未検査				
4東坂跨不 533 38 一馬なり	84.9	68.1	52.9	39.1	12.4	8馬なり	外	
⊟ 自立つ動きは見せないものの、デキ落ちなく順調。[B]								
2マイネルラクリテ 栗坂 助 手	54.4	39.3	12.9	強めに				
25東坂跨不 585 429 134馬なり	28東坂跨不 549 402 133一杯追							
1東坂跨不 559 404 128馬なり	4東坂跨不 562 408 129一杯追							
⊟ 構造はこれで十分。時計は速くなくても好気配。[B]								
3ダイシンプ美CW不 △86.5	69.2	53.6	39.4	11.8	8一杯追			
31東CW良 助 手 △71.4	55.9	41.6	13.9	7馬なり				
4東CW良 助 手 △86.3	69.5	53.9	39.7	11.8	8一杯追			
⊟ 昔日のパワーで乗り込んだが、気配平凡で不満。[C]								
4マルカシェ美CW良 △75.8	63.7	50.0	36.9	11.9	6一杯追			
28東CW良 助 手 △80.1	63.7	49.6	37.5	13.0	8馬なり			
4東CW良 調鈴師 △81.4	64.9	51.0	37.6	11.7	6馬なり			
⊟ 叩かれつつ反応が良くなった。そろそろ要注意。[A]								
15アロマランジ南P良	68.2	53.0	39.3	12.3	6G前猛			
(連闘のため中間軽め)								
⊟ 連闘で軽めの調整。馬体減で再輸送、一変は疑問。[C]								
6エフティマ南芝良	68.1	53.6	39.2	強めに				
1美坂禁出 557 418 128馬なり	4美坂外出 527 390 127馬なり外							
(三軍勝コスモビクシー馬なり併入)								
⊟ 追走から終始軽い動き。気合がのって良化気配。[B]								
7マッハヴェ南W良 70.5	55.0	40.8	13.2	7強めに先				
4南BW稍勝 手 △81.1	65.1	51.6	38.3	13.4	7一杯追先			
(古500万コヨロマリーン一杯の内2騎先着)								
⊟ 3馬身追走から先着も、反応鈍く、一変は疑問。[C]								
8ムラマサノヨト 美坂 助 手	51.1	36.2	12.4	馬なり				
21美坂跨不 517 369 120馬なり	25美坂跨不 514 367 120馬なり							
28美坂跨不 509 364 122馬なり	4美坂跨不 522 369 122G前猛							
⊟ 見せ場程度で力強い伸び脚、ひと叩きの効果十分。[B]								
9セイクリッパル 美坂 助 手	51.1	36.5	12.0	G前猛				
28東坂跨不 518 370 124G前猛	4東坂跨不 517 372 119一杯追							
29東坂跨不 528 376 120G前猛	4東坂跨不 528 387 122馬なり							
⊟ 太め感がなく鋭い上の伸び脚。力は出せるデキ。[B]								
10スピリタス 栗坂 助 手	53.5	——	12.7	馬なり				
25東坂跨不 576 410 131末強め	28東坂跨不 553 393 125馬なり							
1東坂跨不 600 418 132馬なり	4東坂跨不 528 387 122馬なり							
⊟ 追えばもっと伸びていた。仕上がって最終可能。[B]								
11キタノリューオー 美坂 助 手	51.2	36.8	12.3	一杯追				
21東坂跨不 514 354 117G前猛	28東坂跨不 528 374 116一杯追							
1東坂跨不 581 417 一馬なり	4東坂跨良 — — 121馬なり							
⊟ 1週前に強く追って集中させた。気合のりも良好。[B]								
12ブサイチアウラテ 美坂 村田	52.0	37.6	12.1	馬なり				
28南BW稍 手	55.9	40.8	12.3	6強めに				
4東坂跨不 536 383 122強めに末								
(古500万カントリースノー強め併入)								

血統騎手 山野浩一

ディープインパクト、ロックオブジブラルタル、ハーツクライという3頭の大物種牡馬が加入。種付ラッシュ加え、早々とリーディング・ファーストシーズンスタートの中心に。いずれもこれからの成長力のある血統だけに、年末までこれらの馬がいかに成長するかが、今日の函館2歳S(ダ1700)、ひいては今年のリーディングの行方を大きく左右する。ニノギムレットの長い直線の我慢比べに強いというのもポイント。

本紙の見解

セイクリッドバレーは、新潟コース（2－1002）。着外は出遅れた先の戦の④④着で、重賞勝ちこそないが、ハイレベルのメンバー相手に遜色なしの内容。地力強化ははっきりあり、今年のメンバーなら力負けはない。重賞初制覇のチャンス。前走の内容光るスピリタス、折り合い面成長のキャプテンベガが相手。

【連軸有望】

コース巧者セイクリッド

セイクリッドバレー は、新潟コース巧者セイクリッド。

【レッツゴーキリシマ】は、ここでは不安。こちらも時計が速い方が不向きで、ここでは不安。どちらも成績下降。

【ダイシンプラン】は、ここでは不安。

【マルカシェンク】は、ここでは不安。

【ブローライズ】は、ここでは不安。

【ブサイチアウラテ】は、ここでは不安。

【ムラマサノヨト】は、ここでは不安。

【ロックオブジブラルタル】は、ここでは不安。

【ツクバエクスプレス】は、ここでは不安。

【ツクバエクスプレス】は、ここでは不安。

【ツクバエクスプレス